

12 月 6 日：利益確定売りに押され、VN 指数は 3 日続落

幅広いセクターに売りが広がり、週明けの VN 指数は続落となった。

ホーチミン市場の VN 指数は 2.06% (29.74 ポイント) 安の 1,413.58 ポイントとなった。

値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り、出来高は先週末と比べ減少した。売買高は 10 億株以上で、売買代金は 31 兆 4,000 億ドン (14 億米ドル) となった。

投資家のリスク選好が弱まったことで、VN 指数は下げ幅を広げた。VN30 指数は 1.53% (23.06 ポイント) 安の 1,480.92 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、22 銘柄が下落、5 銘柄が上昇し、3 銘柄は変わらずだった。

利益確定売りは全てのセクターに広がり、特に銀行株が売られた。2.65% 安だったベトナムバンクは値下がり寄与度でトップとなった。ペトロベトナムガス (GAS)、ホアファットグループ (HPG) はそれぞれ少なくとも 4% 下げ、それに続いた。

他にもヴィエティンバンク (CTG)、テクコムバンク (TCB)、HD バンク (HDB)、サイゴンビール・アルコール飲料 (SAB) が売られた。下げ幅はそれぞれ 2.39~6.13% となった。

午前中に上昇していたビンホームズ (VHM) は大引けにかけて下落し、0.62% 安でこの日の取引を終えた。

「マーケットの勢いと投資家心理は弱い。VN 指数は下落し、下値支持線を試すかもしれない。底値買いが出てくる」 (サイゴンハノイ証券の専門家)

「11 月最終週に利益確定売りをし、先週ある程度の株式を保有している投資家は今後の調整局面で様子を見ることができる。VN 指数が 7 月につけた 1420~1425 ポイント、そして心理的な節目である 1400 ポイントに下げれば、投資家は持ち株を増やすことができるだろう」 (同証券会社)

ハノイ市場の HNX 指数は 2.99% (13.42 ポイント) 安の 435.85 ポイントで引けた。

売買高は 1 億 5,570 万株、売買代金は 4 兆 900 億ドンを超えた。

その一方、外国人投資家はこの日 マーケット全体で 3,057 億 2,000 万ドンを買越し、そのうちホーチミン市場で 3,088 億 3,000 万ドンを買越し、ハノイ市場で 31 億 1,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。